

ソルベイの高機能ポリマーが、Ford 社の新しい ULV 25 オートマチックトランスミッションフルイドとの適合性を実証

ソルベイの広範な自動車向け製品は、
Ford 社の超低粘度 ATF に長時間曝露した後も機械特性を保持

ドイツ、ベルリン、2015 年 12 月 8 日 – 高機能ポリマーの世界的サプライヤーであるソルベイスPECIALティポリマーズは、今週初めに、14th annual CTI Symposium (ブース H06) で、Ford 社の新しい超低粘度 ULV 25 オートマチックトランスミッションフルイド(ATF)に対する適合性を調べる最新の研究に関して、ソルベイのトーロン[®] ポリアミドイミド(PAI)、キータスパイア[®] ポリエーテルエーテルケトン(PEEK)、アモデル[®] ポリフタルアミド(PPA)のポリマー製品の一部グレードが高い適合性を示したと発表しました。この研究は、業界をリードする自動車メーカー各社が提供している一般的な ATF に関して、ソルベイのポリマーの適合性を示す過去の研究を踏まえたものです。

この最新の研究で、ソルベイは Ford 社の ATF ULV 25(仕様#WSS-M2C949-A)に着目しました。同製品は、オートマチックトランスミッションの動作効率を高める超低粘度のオイルです。この研究では、ソルベイの高機能ポリマー6種類のグレードでそれぞれ成形された ISO 規格の引張試験片と ASTM 圧縮ブロックの試験片を使用し、Ford 社の ATF に一定の条件下で曝露させた後、機械特性の変化を測定しました。試験に使用したグレードは次のとおりです。

グレード	ポリマー	説明
トーロン [®] 4203	PAI	高強度、非強化
トーロン [®] 4275	PAI	耐摩耗性、高速用
トーロン [®] 4301	PAI	耐摩耗性、高圧縮強さ
キータスパイア [®] KT-880 SL30	PEEK	耐摩耗性、高メルトフロー
アモデル [®] A-1133	PPA	ガラス繊維 33%、熱安定化
アモデル [®] AT-6130 HS	PPA	ガラス繊維 30%、耐衝撃性

ATF ULV 25 に 500 時間、1,000 時間、1,500 時間曝露後の試験では、トーロン[®] PAI およびキータスパイア[®] PEEK のグレードが Ford 社の ATF ULV 25 に対して優れた耐性を有することが明らかになりました。これらのソルベイ製品の耐薬品性と耐摩耗性は自動車業界で広く認められており、ベアリングケージ、シールリング、チェックボール、フォークシフトレバー、パッド、スラストベアリング、スラストワッシャーなどのトランスミッション部品の材料として、優れています。

アモデル[®] PPA グレードは、オイルへの 1,500 時間曝露後に引張り強さと曲げ強さが緩やかに低下し、試験時間が長くなるにつれてこれらの強さが減少しました。アモデル[®] は、両グレードとも、試験期間を通じて圧縮応力の変化がわずかでした。ソルベイの PPA は PA 6.6 と比較して機械特性の保持率が高く、ソレノイド、センサー、スパーサーの用途、およびドライブトレイン関連の電子部品の価値を高めます。

「自動車メーカーがトランスミッションの効率を高め、ドライブトレイン電子化で新たな可能性を探求できるように、ソルベイスPECIALティポリマーズは、多様な先進材料による軽量化ソリューションの提供に尽力しています。」と、ソルベイスPECIALティポリマーズの global automotive business manager である Brian Baleno 氏は述べています。「この研究は、先進的な ATF に対する弊社ポリマーの耐薬品性を積極的に検証するものであり、業界をリードする信頼性の高い材料で新しいソリューションの実現に向けて取り組むことで、お客様に信頼を提供いたします。」

この最新の研究が実施された時期は、高機能ポリマーのポートフォリオにライトン[®] シリーズのポリフェニレンスルフィドが加わるよりも前です。現在、ソルベイのアモデル[®] PPA およびライトン[®] PPS 製品が、トランスミッション電子部品の斬新な設計の実現に貢献しています。ソルベイのトーロン[®] PAI、キータスパイア[®] PEEK、アバスパイア[®] ポリアリールエーテルケトン (PAEK)、およびテクノフロン[®] フッ素エラストマーは、シール部品の摩擦損失を低減することにより自動車のトランスミッションの効率向上に役立っています。

12月7～10日にベルリンの Estrel Hotel で開催される 14th Annual International CTI Symposium および併設展示会は、乗用車および商用車のトランスミッションおよびドライブトレインに関する最新の開発品を求めるプロフェッショナル向けの国際的な業界イベントです。

#

ソルベイスPECIALティポリマーズについて

ソルベイスPECIALティポリマーズは、35の高機能ポリマー商品ブランドのもと、1,500以上の製品 - フッ素樹脂、フッ素エラストマー、フッ素系流体、半芳香族ポリアミド、サルホン系樹脂、超高機能性芳香族樹脂、高バリア性樹脂、高機能性架橋コンパウンドを、航空宇宙産業、代替エネルギー、自動車、ヘルスケア、メンブレン、石油・ガス、パッケージング、配管、半導体、ワイヤー／ケーブル、その他のマーケットに供給しています。詳細は www.solvay.com を参照ください。

国際的な化学企業グループとして、**ソルベイ**はこれまで以上に信頼と価値を生み出す解決策を導くように努めています。ソルベイの純売上高の90%以上を占めている事業において、当社は世界のトップクラス3社のひとつに数えられています。お客様の業績向上と生活の質の向上を目指し、自動車、航空、電気／電子部品など、エネルギーから環境までの幅広い市場で製品を提供しています。当グループはブリュッセルに本社を持ち、52カ国に約26,000名の従業員を擁しており、2014年の純売上高は102億ユーロでした。ソルベイ SA (**SOLB.BE**) はブリュッセルとパリにおいて **NYSE Euronext** に上場しています (Bloomberg : **SOLB.BB** - Reuters : **SOLB.BR**)。

コンタクト先

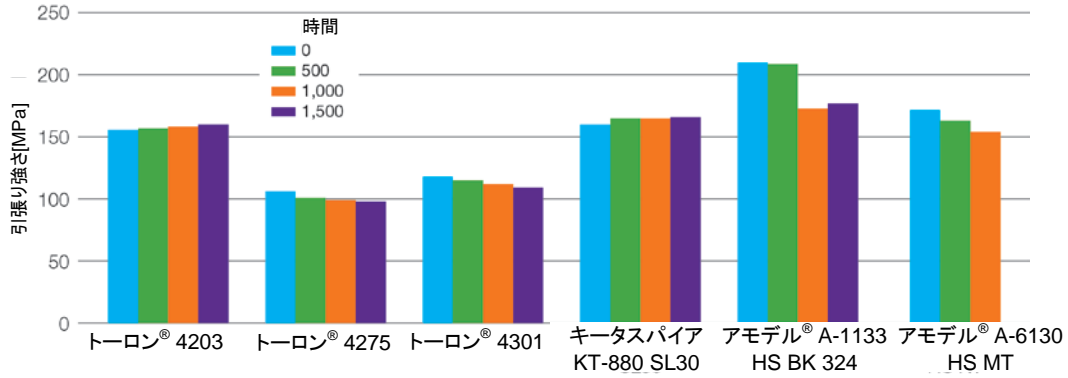
Jun Wu
Solvay Specialty Polymers
+86 21 23501326
jun.wu@solvay.com

Alan Flower
Industrial Media Relations
+32 474 117 091
alan.flower@indmr.com

Alberta Stella
Solvay Specialty Polymers
+39 02 2909 2865
alberta.stella@solvay.com

(次ページに図を掲載しています)

引張り強さの保持、ATF ULV 25 に 1,500 時間曝露後



高性能ポリマーの世界的サプライヤーであるソルベイスペシャルティポリマーズは、今週初めに、14th annual CTI Symposium (ブース H06) で、Ford 社の新しい超低粘度 ULV 25 オートマチックトランスミッションフルイド (ATF) に対する適合性を調べる最新の研究に関して、ソルベイのトーロン® ポリアミドイミド (PAI)、キータスパイア® ポリエーテルエーテルケトン (PEEK)、アモデル® ポリフタルアミド (PPA) のポリマー製品の一部グレードが高い適合性を示したと発表しました。上図が示すとおり、トーロン® PAI およびキータスパイア® PEEK のグレードは、ATF ULV 25 に 1,500 時間曝露した後も引張り強さの変化がほとんどありませんでした。また、アモデル® PPA グレードは、引張り強さが緩やかに低下し、試験時間が長くなるにつれてこれらの強さが減少しました。

提供: ソルベイスペシャルティポリマーズ